久意感愿り

第6分号



久良岐の近くを流れる大岡川は桜の名所です。 晴れた日には、たくさんの人が両側の歩道をそぞろ歩きをしています。 人間の世界の疫病や戦争などまるで知らないように、今日も川は 桜の色を映して流れていきます。私たちも春の風を胸いっぱいに吸って さぁ 新年度が始まりました。

社会福祉法人 久良岐母子福祉会

〒232-0063

横浜市南区中里 3-23-1

☎ 045−731−5994

fax 045 - 721 - 3166

http://www.kuraki-boshi.or.jp/

久東城里子福祉会 静令交付式



4月1日 中里本部にて久良岐母子福祉会 辞令交付式を行いました。

長井理事長からは久良岐母子福祉会の職員としての心構えと『強く 正しく 明るく』の理念をしっかり学び基礎力をつけて仕事にあたる事。感染症と自然災害の時代にあっては、 エッセンシャルワーカーとして地域に対しても使命を果たすよう訓示がありました。

又、採用された職員が久良岐に新しい風を吹き込み、組織がより活性化することに期待するとエールを送りました。

続いて新任職員代表が宣誓書を読み上げ、それぞれの施設に配属されました。





長井理事長による辞令の交付



新任職員研修を前に 幹部職員と記念撮影

新任職員兩修

令和4年4月1日 久良岐母子福祉会館 研修室にて

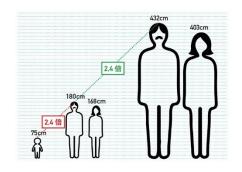
『みんなでする風通しのよい施設づくり』

講師 社会保険労務士事務所こどものそら舎 関山 浩司氏

今年度は12名の新任職員の研修会です。

辞令式を終えた後、1日目は関山浩司氏によるオンライン研修。受講者はスマホを持参して UMU (ゆーむ)」という学習支援プラットフォームを通して、今の時代に合わせた方法で参加型の研修となりました。

様々なワークと、参加者の意見を画面を通して目にしながらの進行や、少人数のグループになり対話を交えながらの研修でした。



研修の中で、1歳児のこどもがおとなを見た時には、左の図のような比率になり、おとなの場合を同じ比率で考えるとキリンと同じ大きさになるとのお話しでした。 私達は「こどもの視点に立つ」と言いますが、わかっていなかったのだとあらためて思う機会になりました。

又、「みんなでする風通しのよい施設づくり」の学びの中では、ヒヤリハットの逆の発想である「ジワリホット」のワークをしました。ジワリホットとはよかったことやうれしかったことを探す考え方のことです。 大変にポジティブなアプローチであり、久良岐でも取組みたいものでした。

4月2日

久良岐母子福祉会館 研修室にて

『久良岐母子福祉会 各施設の紹介』

説明者 各施設の代表職員

研修2日目は、法人内の4施設の紹介を通して、入職施設との違いや各施設の業務内容の理解を得るという内容で行なわれました。

まず新任職員は、2分間の自己紹介。今年度は、保育士資格を取得後に他業種から入職した人や、話しているうちに思いがこみあげてきて涙ぐむシーンもあったり、新たに個性的で心が熱い職員が増えて一緒に仕事をすることが楽しみになりました。

次に、鈴木八朗常務理事より「久良岐を理解するために」をテーマに説明を頂き、いよいよ久良岐の施設の紹介に移りました。

施設紹介は、画像や動画を使ってわかりやすいように作られていたり、説明を聞くだけでなくクイズ形式で 応答する場面もあって、それぞれに工夫をこらしたものです。

最後に乳児院のコロナ感染防止下の生活の厳しさが映し出されると、会場の空気が一変。

そこに、こどもをコロナから守る職員の意志と葛藤が現われていたからです。

こどもにとって信頼できる存在の自分(職員)が、水色の防護服とキャップ、シューズカバー、サージカルマスクにフェイスシールドを纏ってこどもの生活のお世話をしなければならない 45 日間は、まさに「こどもの命を守ります」という乳児院の倫理綱領の厳しさそのものでした。

付け加えられたのは、非常事態ともいえる生活の中でも、確実にこどもが成長しているという言葉です。 どんな状況下であっても、理念「強く 正しく 明るく」を覚えて、小さな希望を見つける事を教わった研修会でした。

人材育成委員長からは、各施設の実践は新任職員だけでなく久良岐の職員が共有できる質の高いものなので学びの機会を増やしたいとの事でした。





久良岐の職員研修動画はこちらの QR コードから ご覧になれます。

厚生勞働允臣義彰

令和3年 秋は、久良岐乳児院より5名の職員が表彰されました。 翌、3月の歓送迎会を前にあらためて理事長より表彰状が渡され、その様子を動画で配信 して職員一同で祝いました。















久良峻母子福祉会事的添克克草多(5.10年勤続)







オンライン久良被母子福祉会 微送迎会

久良岐 初!

4か所の施設をオンラインで結んで、歓送迎会が行われました。厚生労働大臣表彰状と法人勤続表彰状を理事長から授与される動画が配信されると、画面の向こうから大きな拍手が返ってきました。今年は特に感染防止のために力を尽くした職員へ、理事長からのねぎらいの意味もある会です。退職者を含め、これまで久良岐に貢献してくれた職員を一同の前で紹介できたことは、オンラインの大きな成果と言えることでした。





久良岐のコミュニケーション力を、通信テクニックでサポートしてくれた 小比類巻大和さんです。 お世話になりました。

入学 おめでとう





地域より

4月6日 入学式を終えた卒園児が久良岐に集まってきました。

午前はランドセル姿の小学 1 年生と保護者の方々。午後になると制服姿の中学 1 年生が 20 人でやってきて、にぎやかに、そして 6 年前に戻ったかのように遊んでいました。



施設からのお便り

久良岐保育園 久良岐乳児院 母子生活支援施設 くらき くらき永田保育園

教えてり、親戚の可果賞士記



☆ 家庭で活かせる。 おすすめアイテム & 裏技

保育士と聞くと思い浮かべるのは、幼稚園や保育園などの"先生"としての姿ではありませんか? 乳児院は子どもたちのお家。そのため、保育士はご家庭のお父さんお母さん方のように"日々の養育" を支える一員としてかかわっています。そして、長年にわたり子どもたちをお預かりしてきている施設だか らこそ、ご家庭でも生かせるようなアイディアや知恵も盛り沢山です!

今回はその中から3つ ご紹介します☆ぜひ参考にしてみてください!

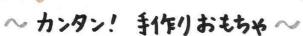


離乳食時期のお子さんの食事はこぼすのが当たり前。 ですが、ビニールエプロンは水気を吸わずびちゃびちゃになっ てしまうことも…。一枚布製のエプロンを上に付けるだけで吸 水性が UP!タオル地のスタイ特におすすめです☆

胸元で紐をばってんにするタイプの、昔ながらのおんぶ紐を使 用しています。お店では"保育園の先生が使っている"等と書か れ売られているかもしれません!密着するため安定感が抜群! 調整も紐の結び直しのみで楽にできます。長く使えています。

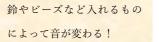
肌着ズボンもベビー用品店に売っています。伸びもよくさらっ とした着心地で、お昼寝時に着用しています。脱ぎ着も楽で、お 昼ご飯を終えたら嫌がらずに、自分でお着替え。サイズも豊富で オムツ児もパンツ児も…肌着としても皆で着ています。

乳児院 こどもたちの1ペー





透明フィルムを入れて 光を当てるとキラキラ反射!







絵具で色付け ジュース屋さん!









「ペットボトルを使った遊び

透明だからこそ中に色々入れてみて遊んでいます!〕





ペットボトルスノードーム! 小さいペットボトルだと 赤ちゃんもつかみやすく おススメです!

蓋は接着剤でがっちりと 止めると安心です!

子どもの日



鯉のぼり ちらし寿司!

作り方☆

- ① 合わせ酢の用意
 - 〔砂糖・酢を1対1、塩少々〕を沸かす
- ② 炊き立てのご飯をボウルに移し、合わせ酢 をうちわで仰ぎながら切るように混ぜる
- ③ 具材を準備する
 - 人参、油揚げ、ちくわなどお家にあるもの なんでも OK!小さく切って〔酒、みりん、 本出し、砂糖、醤油〕で煮詰めます。 煮た具(水気が残っていればザルで切って から)とご飯を混ぜ合わせ、こいのぼりの 形に!
- ④ 上にのせる具材を準備します。錦糸玉子、 絹さや、桜でんぶ、海苔を切ってきれいに 飾ります。目はゆで卵と海苔です。
- ⑤ 兜をかぶせて出来上がり!!



兜は、春巻きの皮を折り紙の ようにして揚げています。



毎年子ども達大喜びです!!

ぜひ作ってみてください

假 管

めいざい STORY ~中里との終~

感染症は街の人が出会うお花見やお祭りを中止に

久良岐保育園は 95 年生まれ。

人の卒園児に

しましたが、

人の絆が失われたわけではありません。

私たちはあじさいのお花を育て、久良岐の前を通る 支えられた「つながり」があります。 これまでの72年間の記憶と3100

結びつけることができるのか…

このような時代だからこそ、どうしたら人と人を

人をつなげられるように活動を始めました。

あじさいプロジェクト 名付けて

ざわざ持ってきてくれる方々もいら る方、お庭に咲く季節の草花を、わ 様にと、帽子や前掛けを作ってくれ る姿もますます多くなり、お地蔵 朝夕に通りかかる方が拝んで下さ がいらっしゃいます。 久良岐には玄関の横にお地蔵様

は中にいる人のためではなくて、道 スの外側に花壇を作りました。これ ための花壇です。 を通る外側の人に楽しんでもらう 4 年前の改築の折り、会館のフェン

た帰り道に、久良岐の前を歩いてい 少し離れた商店街でお買い物をし きっかけは夏のある日のこと

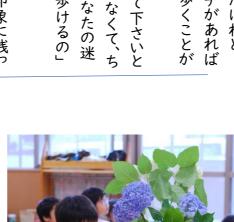
の。家まであと一息なのだけれど、「年々、歩くのが厳しくなってきた ひと休みできて、家まで歩くことが もしもここに小さなベンチがあれば できるの」 私が久良岐の中で休んで下さいと

惑にもならずに、自分で歩けるの」 言うと、「そういう事ではなくて、ち ょっと腰掛けられれば、どなたの迷

合いに心がけるようにしています。 て、その後の地域の人たちとのお付 ご婦人の一言は、とても印象に残っ

の茎と葉を挿し木にして育てるこ 生をしました。そしてそのあじさい とにしたのです。 花の花をこどもに見せてとお持ち 下さいました。さっそく年長児が写 またある方は、自宅に咲いた紫陽

ると緑の芽がでて、命の強さにも触 枯れて茶色く、何の変化もない挿し で保温もしました。 屋上で育ててみたり、不織布シー ってみました。冬は日当たりのよい だったので本を買ってその通りにや 「挿し木」をするのは初めての体験



護会の方々と、成長した挿し木の 植替えをします。 月 8 日は、中里第三公園愛

ではたったの数時間に過ぎませ かりますが、 いの色になるのには少し時間がか 久良岐の道沿いの花壇が、あじさ 72 年間の歴史の中

深めていきたいと思います。 季の生活を大切に、中里との絆を を受けて育つように、私たちも四 そしてすべての植物が季節の恵み



枯れたと諦めていた挿し木に 緑の芽が出た時のうれしさ! こんなに小さな芽に 人は励まされるのでした。

くらきの生きる力 パート2~地域の支えの中で~

こども家庭支援センター・地域交流事業

KOTA 先生ダンス教室

へくらきで大人気の KOTA 先生が、今年度は地域のケアプラザ で、年3回の「親子ダンス教室」を予定していました(ケアプ ラザ+コミュニティハウス+くらきでの共同企画)!!

1回目は6月に大人も子どもも楽しみ大盛況に終わり、2、3回 目も参加応募者が多数という状態でした。しかしコロナの感染拡 大の影響で2回目は中止、3回目も3月に予定していましたが延 期となってしまいました。それでも申込をした人からは、「中止で なく延期にして欲しい!やりたいです!」との要望が出ています。 今のコロナ情勢の中、開催が難しい現状ですが、KOTA先生と のダンスの中で、踊る楽しさ・体を動かす気持ちよさを親子で感 くらきのダンスの様子 じる機会…今回の分は6月にリベンジ!実施開催したいと思って



上倉田キャンドルナイト

~地域イベント~

上倉田地域ではじめての開催イベント。地域の学校とケア プラザがイベントを企画し『コロナ禍の中、頑張っている子 ども達、地域のみなさんが元気になれるように』と始まりま した。

ダンス教室をした繋がりから、ケアプラザの方からお話し があり、牛乳パックやペットボトルを使いキャンドル作成す るイベントにくらきも参加させてもらう予定でした。しかし ……コロナ感染拡大により、くらきの参加は中止となってし まいました。

キャンドルの光で地域があたたかく繋がることを願って 開催されたイベント。地域とのつながりを大切にし、深めて いきたいと思います。







その中でも・・・・ 大学生とのイベント ~今できる形で~

地域の方からの素敵なプレゼント



社協の方を通じて、地域の方が4月から入園入学する子



ありがとう

が関わる機会、土曜学校というイベントがありました。大学で の水遊びや様々なゲーム、遠足などに行ったりしていました。 しかし、2年前からコロナの影響で今までのイベントは中止。 昨年度は、今までと違う形ですが、学生さんと考えたオンライ ンでのゲームや遊びを子ども達は体験することができました。

「〇〇さんは今日いるかな?」と楽しみにしながら、参加し会 話やゲームを楽しんでいました。今年は「対面で会いたい」。み んなが、コロナが落ち着き、直接会えて触れ合える事を祈って います!!

コロナ前は、近隣の大学生とくらきの子ども達(子ども会)









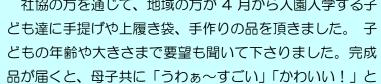
つながりの形

コロナ禍で、制限せざるをえないことや 中止になることも多く、苦しく感じること も多々ありました。しかし、その中でも、 子どもやお母さんたちを応援してくださ る方々がたくさんいることを実感してい ます。母子生活支援施設くらきは、「大き なおうちの大家族」のコンセプトを大事に しています。

移転後、まもなく 1 組のご夫婦と出会 い、4年近く子ども達を見守り支えて頂き ました。旦那様は個別の学習支援、奥様は 子ども達が楽しみにして絵本の読み聞か せでお世話になりました。家族の様に関わ っていただき、心温まる日々を過ごさせて いただいています。







大喜び!とってもカワイイ入学入園お祝いのプレゼントを 頂きました。母子・職員共に感謝の気持ちでいっぱいです!



あたたかい手作りの品



つたえる つながる つづける つどう

保育園をITで支えるプロ集団

小比類巻

アートワークショップのボランティアだった**小比類巻**さん。「ITの力で保育園を助けよう」というイベントをくらき永田保育園と共同開催してくれたことをきっかけに「手延ベソーメン工場オンライン見学会」「LOVOT との交流」など、今まで保育園では経験したことのない企画を行ったり、様々なスキルを持った異業種の人たちとの出会いを提供してくれています。ITリテラシーの低い私たちにIT・PCなどのことを気軽に聞ける存在となっています。

また、『LEGO®シリアスプレイ』の認定ファシリテーターの資格を持っている小比類巻さん。昨年度に職員研修としてくらき永田でも開催して頂きました。様々な企業で導入されている、この研修はチームの一体感を作ることや、他者がどのような気持ちや考えでいるかを見える化してくれる研修でした。お題に合わせて LEGO®を組み合わせて表現し、自分の思いなどを他者にも伝えるという研修は職員にとっても楽しく、保育や会議の中でも活用したいとの声もありました。

大和さん





2人と出会えたことで・・・

普段の生活では出会うことのない人たちと繋がりを作ってくれたり、



様々な情報を集め、提供してくれる縁の下の力持ち的な存在です。

大和田 茂さん







週に一回アルバイトで乳児クラスに入っている男性保育士の**大和田茂**さんは、 実は**株式会社ソニーコピューターサイエンス研究所**に所属している**学者**さんで す。もともとユーザーインターフェースの研究者をしていましたが、(ユーザーイ ンターフェースとはシステムと人間の間の関係性「使い心地や効果等」を研究対 象としています。) 小比類巻さんが開催した IT イベントがきっかけとなり、保育 園との関りが出来、研究対象として保育に大きな魅力を感じ、現在では保育の研 究者として活躍の場を広げています。現場感覚がないまま研究を進めることに疑 問を感じ、令和元年度に保育士試験を受験し、今では子どもたちからも人気のオ ジサン保育士です。また、バイオリンの名手でもあり、子どもたちにコンサートを 開いてくれたりするという一面もあります。

《与参称回保育图

オンライン歓送迎会

3月30日に法人歓送迎会を行いました。 コロナ過ではあるので、初めての zoom を 活用した開催となりました。そこで運営の サポートしてくれたのも小比類巻さんで した。法人全体で集まる機会がなかなか取 れない中、オンラインではありますが、一 緒の想いで働いている仲間の存在を感じ ることができました。





また、母子生活支援施設くらきでの「夏休 みの交流イベント」や「保育園のオンライ ン就職見学のサイトの作成」など、くらき 永田保育園だけでなく、法人全体の運営を I Tの力で支えて下さっています。

編集機能



入学式を終えて久良岐にやってきた新中学1年生。始まったのは「リレー」です。 園庭の砂に線を引き、制服姿で猛烈ダッシュ! バトンはないので「グータッチ」でつないでいました。慣れないローファーの靴を、友だちと取り間違えても気が付かず、大騒ぎもまた楽しい時間になりました。

(内田)

第67号 令和4年4月14日発行 編集委員 奥山 吉田(久良岐保育園) 中島 平良(久良岐乳児院) 伊神(母子生活支援施設くらき) 斎藤(くらき永田保育園) 広報委員長 内田(久良岐保育園)